

持丸自動車株式会社

スピーディーさの中にも職人にしかできない繊細な技術を顧客に提供し、安価を売りにしているチェーン店や競合店にも負けない店舗を作り上げる。そして、独自のブライトネスサービスのために遠方の客にも来店してもらえるような最高の店舗を目指す

取り組みの経緯

笠間市内における自動車整備業の競合店は、60店舗以上が存在し競争が激化している。さらに、周辺では少子高齢化が進み青年層の顧客が少なく、年々減り続ける顧客を奪い合うという図式になっていた。

また、法人顧客は社名入りの営業車やトラックで常に稼働しなくてはならないものが多く代車では稼働しにくく、「一刻も早く修理・塗装して、すぐに使えるようにしてほしい」というニーズが多々ある。一般顧客からも自分の慣れた車で運転したいという思いから「きれいに早く修理をしてほしい」という声が多い。

しかし、板金塗装において調色に関する所要時間は、簡単な調色で約30分、パール色など特殊なものでは2時間以上かかる。さらに複雑な調色になると、さまざまな角度から色を見ていかなければならず、スタッフ3人掛かりで半日もの時間がかかる。また、光の当たり具合によっても色が変わってくるため、日光が当たる日しか作業が進まないのが現状である。そのため、部分的な傷の場合で、受付から



始めに、オートマチックビジョンセンサーのカメラでボディカラーを測色

板金・塗装・乾燥・引渡しまで3日～1週間かかり、顧客ニーズに対応できていないのが課題だった。

そこで、他社にはない「コンピューター調色システム」を導入することで、新サービス(ブライトネスサービス)を展開し、塗装技術の向上及び他社との差別化を図ることにした。

事業の具体的な内容及び効果

従来の調色作業は、見本帳を見ながらボディカラーの色合わせを行う。職人が数種類の原色塗料を配合し、微妙な色調整を行いながらボディカラーと同じ色を作り出す。このような、昔ながらのアナログ作業のため、時間がかかりすぎるのが一番のデメリットだった。

今回導入した「コンピューター調色システム」は、専用カメラとコンピューターによりボディカラーを分析し、色の配合を瞬時に読み取ることができる。コンピューターで計算して弾き出された色に対して塗料を調合するため、作業時間を大幅に短縮するとともに、より正確に調色をすることが可能になった。



調色コンピューターで計算してはじき出された色に対し、塗料を調合。正確な計量精度を実現することにより塗料のロスが減少

持丸自動車株式会社

〒319-0209 笠間市泉2387-3
TEL.0299-45-2274 FAX.0299-45-6161
http://www.mochimaru-j.com
従業員数：7名

1969年創業。客に信頼される清潔な自動車修理工場として、親切・丁寧・敏速な対応と、安く適切な価格がモットー。自動車整備業、車検、板金塗装、新車中古車販売、保険を一貫して行う。

事業概要

笠間市内の自動車整備工場では提供していない、独自の新サービスを用いた塗装技術により販路拡大を狙う。今までにないスピーディーさと正確さという付加価値を提供することで、新規顧客の獲得と既存顧客の利用頻度の向上を目指す。

しかも、天候に左右されることなくボディカラーを、正確かつスピーディーに調色することができる。同じ車種でも保管場所によって色味がばらついてしまうが、その細微な色の違いまで正確に調合することができる優れたものだ。

システム導入後は、パール色など特殊な調色は2時間以上かかっていたものが、15分ほどに作業時間が短縮し、納期のスピードアップにつながった。また、1人で調色が行えるようになり、他のスタッフの作業を止めることがなくなったため、現場全体の作業効率が格段に上がった。



定期的に自動で塗料缶をミキシングしてくれる全自動式攪拌機。色が分離したり固まったりするのを防いでくれる

事業成果の活用・今後の取り組み

今後は、新サービスのブライトネスサービスをより広めていくために、年内中にホームページをリニューアルできるように制作を進めている。

また、年々取引が増加している運送業などの法人顧客は、配送時間が決められ時間に追われているため、限られた時間でしか整備ができない。そのため、いかに車検や一般修理を早くこなせるかが重要となる。今後は人員を増やすとともに、現在は水戸の車検場に持ち込みで行なっている車検を、自社で検査ラインを整備して車検ができるように改善し、時間短縮を図りたいと考えている。そのための指定工場認定の計画も進めている。

さらに、現場スタッフ一人一人のスキルアップを図るため、組合などの講習会にはできるだけ参加し、少しでもスキルが上がるようにしている。月1回の全体ミーティング、2～3カ月に1回個人面談も行なっている。これにより、現場の状況がより分かるようになり、問題点があれば改善策を練って取り組むなど、日々スキルアップできるような会社づくりに励んでいる。



まさお
持丸 将夫さん
持丸自動車株式会社
代表取締役

「お客様に最高のサービスを提供し、『いいね』というお客様の褒めの言葉がいただけるようサービスの徹底を心がけています。そして、日々感謝の気持ちを大切にしながら、スタッフ一同が共に育っていき、お客様にとって地域ナンバー1の店舗になれるよう目指してまいります」